

平成23年度 農林水産部当初予算（一般会計）要求の事業体系

(単位：千円)				
区分	23年度当初要求額	22年度当初予算額	増減額	増減率
事業費	34,642,143	47,800,717	△ 13,158,574	△ 27.5%

○事業体系（プラン2005体系図）

2 知恵と努力が報われる活力ある大分県づくり

(2) もうかる農林水産業「The・おおいた」ブランド確立戦略

①「The・おおいた」ブランドの確立に向けた商品づくりの更なる推進

—	豊かな県民の食推進事業	7,260千円
—	新 GAP普及拡大推進事業	7,664千円
—	環境にやさしい農業推進事業	6,468千円
—	豊後牛販売拡大推進事業	43,749千円
—	牛乳理解促進・消費拡大対策事業	59,500千円
—	林業再生県産材利用促進事業	449,076千円
—	おおいたの魚販売総合対策事業	4,667千円
—	おおいたの魚商品力強化・利用拡大推進事業	4,201千円

②次代を担う力強い経営体づくり

—	農業担い手確保・育成対策事業	40,877千円
—	企業等農業参入推進事業	25,169千円
—	集落営農経営発展支援事業	7,424千円
—	意欲ある林業事業体集中支援事業	57,795千円
—	椎茸生産基盤整備総合対策事業	41,581千円
—	しいたけ生産新規参入支援事業	9,150千円

③効率的で持続性のある生産基盤・環境づくり

—	中山間地域等直接支払事業	1,727,494千円
—	新 家畜伝染病緊急防疫体制整備事業	271,000千円
—	鳥獣被害総合対策事業	57,086千円
—	林業再生路網整備事業	585,430千円
—	県単治山事業	44,732千円
—	タチウオ資源回復計画推進事業	3,072千円
—	第2期アサリ資源回復計画推進事業	10,776千円

(注) 事業名前の「新」は新規事業を示す。

平成23年度 農林水産部当初予算（一般会計）要求に対するご意見をお寄せください。

e-mail : a15000@pref.oita.lg.jp（農林水産部農林水産企画課）

平成23年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

(部局名：農林水産部)

(単位：千円)

事業名	平成23年度 当初要求額 〔22年度 当初予算額〕	事業概要	所管課
1 豊かな県民の食推進事業	7,260 (8,088)	食と農をめぐる様々な問題を県民みんなで考え、豊かな暮らしと環境を次代につないでいくための県民運動を展開するとともに、直売所運営力の強化、学校給食における県産食材活用促進、農業者と消費者の交流を図ることにより消費拡大及び相互理解を推進する。	おおいたブランド推進課
⑨ 2 GAP普及拡大推進事業	7,664 (0)	安全・安心な農産物づくりの手法であるGAP（生産者自らが行う生産工程管理）をより広く普及させるため、農協の推進体制構築や認証取得の取組などを支援するとともに、指導者の拡充を図り、生産現場での導入を推進する。	おおいたブランド推進課
3 環境にやさしい農業推進事業	6,468 (9,482)	環境負荷の低減と安全・安心で環境と調和のとれた本県独自の特色ある農業を推進するため、有機農産物やe-n-aおおいた農産物の生産拡大・流通促進を図るとともに、消費者への理解を促進し、消費拡大を図る。	おおいたブランド推進課
4 豊後牛販売拡大推進事業	43,749 (27,868)	豊後牛の消費拡大を図るため、消費者に対する情報発信対策に加え、豊後牛拡大推進員による県内外での巡回PR等を行うとともに取扱卸業者による供給拡大活動の推進や、他県産和牛とは異なる新たなセールスポイントの創出等により、豊後牛ブランドの確立を図る。	畜産振興課
5 牛乳理解促進・消費拡大対策事業	59,500 (60,344)	近年の牛乳消費量の減少に歯止めをかけ、牛乳の消費拡大及び県民の健康増進を図るため、牛乳の持つ食品としての栄養価に着目し子供を持つ保護者の食に対する意識の改善を図るとともに、「総合栄養食」としての牛乳・乳製品の特性を広く県民に伝える。	畜産振興課
6 林業再生県産材利用促進事業	449,076 (898,152)	県産材の利用促進を図るため、間伐材を中心とする木材の流通、製材品の加工体制の整備、公共施設の木質化などを総合的に推進する。	林産振興室
7 おおいたの魚販売総合対策事業	4,667 (7,543)	海区ごとの販売リーダー設置や利益率の高い個別注文にも対応できる販売体制の構築を進めている県漁協の取組を加速させ、生産者所得の増大を図るため、県内外の様々な販売ステージにおける販売力強化に向けた取組を支援する。	漁業管理課
8 おおいたの魚商品力強化・利用拡大推進事業	4,201 (8,600)	県産水産物の消費量が減少傾向にあることから、独自ブランドの開発など、商品力の強化により、販売価格の向上と販売量の拡大を図る。	漁業管理課
9 農業担い手確保・育成対策事業	40,877 (44,629)	農業生産の担い手を確保・育成するため、就農相談や栽培技術等の習得研修、就農時の負担を軽減する融資対策等を実施する。	農山漁村・担い手支援課
10 企業等農業参入推進事業	25,169 (56,453)	県外や県内異業種企業の農業参入を促進するため、候補地の選定から参入決定後の農地整備に至るまで様々な段階での総合的な支援を行う。	農山漁村・担い手支援課

平成23年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

事業名	平成23年度 当初要求額 22年度 当初予算額	事業概要	所管課
11 集落営農経営発展支援事業	7,424 (17,780)	集落営農組織の経営強化を図るため、経営計画の策定、組織内の人材育成及び経営作物の収量増加に向けた取組を支援する。	集落・水田対策室
12 意欲ある林業事業体集中支援事業	57,795 (130,390)	県産材の安定供給体制を整備するため、生産性向上に意欲的な民間林業事業体が行う高性能林業機械の導入や機械オペレーターの人材育成などの取組を支援する。	林務管理課
13 椎茸生産基盤整備総合対策事業	41,581 (83,163)	しいたけの生産性向上と増産を図るため、人工ほだ場など生産基盤や乾燥機など生産施設の整備等に対し助成する。	林産振興室
14 しいたけ生産新規参入支援事業	9,150 (10,219)	しいたけ生産への参入を促進するため、新規参入企業等が行う人工ほだ場など生産施設の整備等に対し助成する。	林産振興室
15 中山間地域等直接支払事業	1,727,494 (3,122,804)	耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保する観点から、中山間地域の集落等が行う農業生産活動等に対し直接支払を実施する。	農山漁村・担い手支援課
16 新 家畜伝染病緊急防疫体制整備事業	271,000 (0)	家畜伝染病は発生農場のみではなく、地域畜産業、関係団体、さらに地域経済に甚大な影響を与えることから、家畜伝染病発生時にまん延を防止するため、迅速な初動防疫体制を整備する。	家畜衛生飼料室
17 鳥獣被害総合対策事業	57,086 (54,248)	イノシシ、シカ、サル等野生鳥獣による農林作物被害の軽減を図るため、防護柵の設置などによる予防対策やイノシシ捕獲に対する報償金など捕獲対策を推進する。	森との共生推進室
18 林業再生路網整備事業	585,430 (740,000)	間伐等森林施業の効率化・低コスト化や森林資源の有効利用を図るため、作業道や簡易作業路等の路網整備に対し助成する。	森林整備室
19 県単治山事業	44,732 (90,082)	県が管理する治山施設の災害復旧及び老朽化により安全性が著しく低下するなど防災上放置しがたい施設の改修・更新等を行う。	森林保全課
20 タチウオ資源回復計画推進事業	3,072 (3,928)	漁獲量が減少傾向にある本県の重要魚種であるタチウオの資源回復を図るため、禁漁区や休漁日の設定等、資源管理強化型漁業を推進する。	水産振興課

平成23年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

事業名	平成23年度 当初要求額 〔22年度 当初予算額〕	事業概要	所管課
21 第2期アサリ資源回復計画推進事業	10,776 (15,595)	豊前海の干潟域におけるアサリ漁業の再生・発展を図るため、禁漁期間の設定や禁漁区域の設置とともに、人工種苗量産技術の開発や天然稚貝の保護対策等を行う。	水産振興課

※(新)は「新規事業」

平成23年度 当初予算（一般会計）要求における廃止事業

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

所管課	事業名	廃止理由	22年度 当初予算額
1 団体指導・金融課	県域農協活動支援事業	・平成20～22年度の3か年事業として実施 ・所期の目的を達成したため廃止	5,181
2 研究普及課	農林水産研究センター施設整備事業	・施設整備完了に伴い廃止	460,351
3 おおいたブランド推進課	新たな契約販売体制支援事業	・平成20～22年度の3か年事業として実施 ・一定の検証結果が得られたため廃止	1,650
4 畜産振興課	肉用牛繁殖性向上推進事業	・平成21～22年度の2か年事業として実施 ・所期の目的を達成したため廃止	5,600
5 畜産振興課	冠地どりブランド確立モデル事業	・平成22年度単年度事業として実施 ・所期の目的を達成したため廃止	50,000
6 畜産振興課	肉用牛経営新規参入促進事業	・平成19～22年度の4か年事業として実施 ・所期の目的を達成したため廃止	10,572
7 家畜衛生飼料室	豊後大野家畜保健衛生所庁舎移転事業	・平成21～22年度の2か年事業として実施 ・整備が終了するため廃止	83,161
8 農村基盤整備課	小水力発電推進事業	・平成22年度の単年度事業として実施 ・所期の目的を達成したため廃止	3,022
9 農村基盤整備課	大規模経営体育成推進事業	・所期の目的を達成したため廃止	1,354
10 林務管理課	緊急雇用森林生態系影響調査事業	・平成21～22年度の2か年事業として実施 ・国が類似調査を実施するため廃止	10,832
11 林産振興室	原木安定供給総合対策事業	・平成20～22年度の3か年事業として実施 ・所期の目的に一定の成果が得られたため廃止	52,559
12 水産振興課	環境改善型複合養殖実証事業	・平成20～22年度の3か年事業として実施 ・所期の目的に一定の成果が得られたため廃止	2,699
13 水産振興課	浜と進める資源管理強化技術開発事業	・平成20～22年度の3か年事業として実施 ・所期の目的に一定の成果が得られたため廃止	2,400